



(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

Blank area for discussion on reasons for performance (forecast) values not reaching plan target values.

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

Blank area for discussion on measures for improvement and future outlook.

(v)改善方針の進捗状況

Blank area for discussion on the progress of improvement policies.



(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

(v)改善方針の進捗状況



**(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項**

平成22年度までの起債発行総額は事業費変更のため減額になったが、平成20年度における起債発行額が事業費の変更のため計画承認時より増額になるなど、年度により起債発行額の差額が生じているため。また、計画承認時には対象起債約96,900千円を全額繰上償還する予定だったが、63,500千円は借換をすることになったため起債現在高がその分多くなっている。

**(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し**

平成22年度以降は建設事業が終了するため、その分の起債借入がなくなり、起債現在高は減少する。また、事業費の抑制を図り、適正な地元分担金の徴収を行うなど歳入の確保に努め、起債の発行額を抑える。

**(v)改善方針の進捗状況**